

平成19年7月15日(2007年) No.743

中部縦貫自動車道大野油坂  
道路早期整備総決起大会  
(6月17日 学びの里「めいりん」)



**中部縦貫道・全線開通に向け**  
市民の熱き思いを今こそ結集

- 地元選出の国会議員をはじめ、国、県の関係者、市民など約600人が参加
- 市と地元民間企業などをつくる同道路整備促進連絡協議会が主催
- 国が作成中の「中期計画」への大野油坂道路組み入れなどを記した決議文採択
- 参加者全員による「ガンパロー三唱」で、全線開通に向けた熱き思い訴え  
(2、3ページに関連記事)

## 祝！越美北線全線復旧…P 4



広報紙の概要(携帯版)  
<http://www.city.ono.fukui.jp/mb/m-index.html>

# 中部縦貫自動車道

## 真に必要な道路



決起大会で開会のあいさつをする岡田市長（6月17日 学びの里「めいりん」）

大会ではまず岡田市長が、中部縦貫自動車道を「真に必要な道路」と位置付け、市の最重要課題として取り組んでいることをアピール。続いて来賓の地元選出国會議員が、地元の熱意を永田町に伝えると決意を述べました。

その後、農業を営む帰山安夫さんと和泉中学校二年の原望月さんが意見発表。帰山さんは「都会と直通する道路がなければ地方の過疎化や産業の衰退は加速する」、原さんは「和泉地区の交通不便を解消するためにも、早く完成してほしい」と必要性を訴えました。

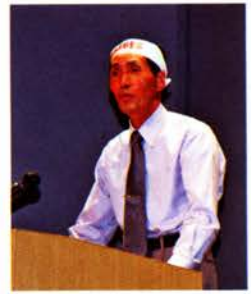
続いて連絡協議会会長の黒原孝雄大野商工会議所会頭の司会で、国土交通省近畿地方整備局長、福井県土木部長、岐阜県郡上市長、岡田市長の四名が意見交換。「道路を活かしたまちづくり」をテーマに、道路整備がまちづくりに欠かせないとの認識をそれぞれ

### 早期整備に向け意見発表



私の住んでいる和泉地区は自然環境も良く、ちょっとした観光地です。しかし近年、和泉地区がどこか寂しくなっていると感じ、「過疎化が進み、この地区には誰もいなくなってしまうのでは」と少し大げさですが、そんなことを考えてしまいます。

中部縦貫自動車道建設の話聞き、実現することによるメリット、デメリットを考えてみました。メリットとして▶交通手段が発達し、移動時間が短縮▶観光客が増え、地域が活性化▶災害時に安全で安心な道路▶大きな医療機関までの移動時間の短縮が挙げられます。逆にデメリットとして、道路の利用者が増えることで車の騒音が気になるかもしれないことです。静かな環境を壊したくないので、住宅を避けた場所に建設してほしいと思います。（和泉中学校2年 原望月さん）



私は国道158号沿いの「農家のとうふやさん」を経営しながら、専業農家として米、大豆などを栽培しています。大野市の基幹産業である農業は、県下一おいしい越前大野米の産地でありながら、ここ10年で農家の数が約620戸減少しています。今や都会に直通できる道路がなければ、地方の過疎化・産業の衰退は加速するばかりです。

昨年、「農家のとうふやさん」を開業して感じたことは、中京・関西方面からの国道158号の利用が多いことです。東海北陸自動車道の開通で、人や物の流れが変わってきているとの声も聞きます。

表日本と裏日本をつなぐ環日本海構想の交通路として、越前北陸の「表玄関道」として、中部縦貫自動車道・大野油坂道路の早期整備を強く要望します。（下唯野 帰山安夫さん）

## 署名活動に協力を

中部縦貫自動車道の整備は、福井県と中京圏・関東圏のネットワーク化、広域的交流や産業経済の活性化、災害時の緊急輸送支援のために欠かせません。現在、同道路整備促進連絡協議会が中心となって、全市を挙げて取り組んでいることを国に示す署名活動を行っています。

皆さんの熱意を伝える絶好の機会です。この趣旨をご理解いただき、署名活動にご協力をお願いします。なお署

名された用紙は、8月10日(金)までに各区の区長まで提出してください。

国では7月31日まで、道路整備の中期計画を作成するにあたりアンケートを実施しています。

市役所と道の駅「九頭竜」にアンケート用紙を備え付けているほか、ホームページでも回答を受け付けています。道路整備の必要性を強く示しましょう。

※<http://www.douro-keikaku.jp/>

問 国土交通省道路局中期計画作成担当  
(☎03・5253・8111内線37384)

問い合わせ先 幹線道路課幹線道路係(☎66・1111内線370)

最後の立場から示しました。最後に、早期整備に向けて市民一丸となって取り組むため、参加者全員による決議文の採択とガンバロー三唱が行われました。

**2路線の現状**

中部縦貫自動車道は国道158号の自動車専用道路で、市内には「永平寺大野道路」と「大野油坂道路」が通る予定となっています。全線開通することで、移動時間の短縮や産業・経済の活性化、災害時や冬季における交通の確保などの効果が期待されています。

福井と市街地を結ぶ永平寺大野道路(約二・六・四キロ)は、平成二十一年十一月の整備計画決定後、用地買収と工事が進められています。現在、一日も早い市内での工事着手が待たれています。

一方の大野油坂道路は、市街地から油坂峠までを結ぶ道路(約三・四キロ)です。今年中に国が作成する道路整備に関する中期計画に組み入れられるかどうか、今がまさに正念場となっております。

**全市挙げてアピールを**

市では岡田市長就任後、市の最重要課題と位置付け、公用車へのステッカー張り付けをはじめ、PR看板の設置、国や県などに対する要請活動など、さまざまな取り組みを進めてきました。

さらに今回、「広報おおの」緊急特集号を発行し、全市を挙げて取り組む意識を共有するとともに署名活動を展開。

地元の熱意を国へ伝えるためには、市民一人一人の行動



写真左 市所有の公用車73台にステッカーを張り付け(平成18年11月)  
同上 民間の大型トラックにPR看板を張り付け(平成19年2月)  
※そのほか、国や県への要請活動や交通量の多い国道158号、157号沿いに看板を設置



が欠かせません。署名活動へのご理解とご協力をお願いします。

問 幹線道路課幹線道路係  
(☎66・1111内線370)

2004年7月18日

鉄橋流失から3年

2007年

6月30日



「平成十六年七月福井豪雨」で五本の鉄橋が流失し、一部区間で代行バスによる運行を行っていた越美北線が六月三十日、約三年ぶりに全線復旧しました。これから「乗って残す」ことが大切となります。

# 越美北線が全線復旧

「乗って残す」



- ① 出発式でテープカット
  - ② 特別運行された「おくえつ」号(右)
  - ③ 全線復旧記念式典で式辞を述べる市長
  - ④ 一日駅長を務めた双子の宮西美里さん(右)、祐里さん姉妹
  - ⑤ ミニSLに乗車する親子
- (①②④⑤はJR越前大野駅、③は学びの里「めいりん」)

## 越美北線メモ

昭和35年12月に福井一勝原間が、47年12月に勝原一九頭竜湖間が開通。平成7年に愛称が「九頭竜線」に決定。路線距離は52.5\*<sub>0</sub>。

**ポットニュース**  
6月30日から、越美北線の全車両がトイレ完備となりました。